

平成23年度都市公園運営管理報告(年間)

指定管理者名: 財団法人 新潟県都市緑花センター

都市公園名	新潟県立植物園					
		第1四半期(人)	第2四半期(人)	第3四半期(人)	第4四半期(人)	累計(人)
入場者数	園内	75,483	45,286	45,799	18,591	185,159
	観賞温室(再掲)	19,012	14,746	17,718	11,396	62,872
	計	-	-	-	-	-

	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				累計			
	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計	電話(件)	来所(件)	E-mail(件)	計
問い合わせ件数	多数	多数	0	0	多数	多数	0	0	多数	多数	0	0	多数	多数	0	0	多数	0	0	0
主な内容	開館・休館日、所在地、交通アクセス、催事、植物等に関する事				開館・休館日、所在地、交通アクセス、催事、植物等に関する事				開館・休館日、所在地、交通アクセス、催事、植物等に関する事				開館・休館日、所在地、交通アクセス、催事、植物等に関する事							
苦情件数	0	1	1	2	0	7	0	7	0	1	0	1	0	5	0	5	0	14	1	15
主な内容	節電に関する事、ボタン園の雑草繁茂				節電に関する事、イベント日の会場サイン等に関する事、施設内サインに関する事等				新津IC降り口からの標識が不十分でわかりづらい。				除雪が不十分、駐車場がわかりづらい、温室内の順路がわかりづらい等							
要望件数	0	8	0	8	0	0	0	0	0	2	0	2	0	3	0	3	0	13	0	13
主な内容	(節電のため停止中の)滝の流れを見なかった、植物名表示の整備、公共交通機関便利に、ペット同伴不可の看板もっと大きく等								節電が足りない。(園内自転車禁止であるが)ロードタイプの自転車(=大切にしている自転車)を押して園内に入りたい。				以前のようにコスモス畑があるといい。もっと平日に教室を開催してほしい。その他、レストランに関する事等							

※電話での問い合わせ件数は統計をとっていません。

行為許可	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				累計			
	件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免		件数(件)	金額(円)	内減免	
			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)			件数(件)	金額(円)
物品の販売・頒布	5	8,880	1	4,440	0	0	0	0	5	7,400	0	0	4	37,000	0	0	14	53,280	1	4,440
競技会・集会等の催し	4	108,463	2	91,417	2	21,785	1	12,600	0	0	0	0	0	0	0	0	6	130,248	3	104,017
ロケーション又は業としての写真撮	1	610	0	0	0	0	0	0	1	1,220	0	0	0	0	0	0	2	1,830	0	0

※内訳書を添付すること

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容	回数(回)	主な内容
地域・住民との連携活動	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・愛好会との展示共催 ・春の植物園まつりへの出店受入れ ・新津商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市、新潟観光協会等との連携(花ふるフェスタ開催) ・新潟市東区への協力(ミズアオイ植栽事業)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・愛好会との展示共催 ・新津商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市等との連携(春一番、にいがた花三昧。)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・愛好会との展示共催 ・新津商工会議所との協働による緑化活動 ・新潟市等との連携(春一番、にいがた花三昧。)	-	・ボランティア受入れ(週4回) ・新潟市等との連携(「春一番、にいがた花三昧。」) ・新潟市、新潟観光協会等との連携(次年度「花ふるフェスタ」打ち合わせ)等
関係機関との調整会議等	-	新潟地域振興局新潟支局地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟支局地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟支局地域整備部等と適宜連絡調整	-	新潟地域振興局新潟支局地域整備部等と適宜連絡調整

有料公園施設	第1四半期						第2四半期						第3四半期						第4四半期						累計					
	利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免			利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免			利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免			利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)	内減免								
				利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)				利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)				利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)				利用回数(回)	利用者数(人)	利用料金(円)						
展示観賞温室	別表「温室入館者数一覧」「県立植物園入館者数」「売上金額一覧表」のとおり																													
研修室	別表「研修室利用一覧」のとおり																													

※内訳書を添付すること

自主事業名	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	参加者数(人)	主な内容		参加者数(人)	主な内容		参加者数(人)	主な内容		参加者数(人)	主な内容	
春の植物園まつり	7,300	バックヤードツアー、体験教室、園芸相談、物販(植物・食品等)、ミニライブ等		4,006	秋の植物園まつり		4,006	バックヤードツアー、体験教室、園芸相談、物販(植物・食品等)、オオオニバス試乗体験等 秋葉区アウトドアイベント同時開催				

自己評価結果

別紙「平成23年度 新潟県立植物園の管理・運営に関する評価結果について」のとおり

## 様式2

## 行為許可状況

公園名:新潟県立植物園
指定管理者名:財団法人 新潟県都市緑花センター

区 分	累計	
	件数	使用料(円)
1 物品の販売・頒布	14	53,280
2 競技会、集会等の催し (新潟スタジアム2階ラウンジ・パントリー)		
3 競技会、集会等の催し(その他 計)	6	130,248
(1)テント設置	4	116,093
(2)その他(ミニライブ )	1	1,555
(3)その他(アキハ・アウトドアスポーツフェスタ )	1	12,600
(4)その他( )		
4 ロケーション		
5 写真撮影	2	1,830
6 新潟スタジアム内広告物表示 (常設看板除く)		
合計	22	185,358

※ 公園ごとに別葉としてください。

※ 『3競技会、集会等の催し(その他)』中、『テント設置』以外の項目については、括弧内に具体的な内容を記載してください。

※ 件数について

・『テント設置』の件数については、申請・許可の単位(テント数張で1申請の場合、1件)としてください。

・『新潟スタジアム内広告物表示(常設看板除く。)]の件数については、1看板で1件としてください。

・『3競技会、集会等の催し(その他)』で件数の取り扱いに疑義がある場合は、都市政策課担当者まで連絡願います。

公園内行為許可一覧

申請者	目的	期間	使用する公園施設	内容	金額(円)	内減免額(円)
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.4.1～4.3	花と緑の情報センター前テラス	※※※※※※※※※※	2220	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.4.1	温室	※※※※※※※※※※	610	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H22.5.4～5.5	エントランス広場	※※※※※※※※※※	15,491	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.5.4	エントランス広場	※※※※※※※※※※	1,555	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.5.4	エントランス広場	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.5.14	園地	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.5.15	園地	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H22.6.4～6.6	園地	※※※※※※※※※※	84,856	84,856
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.6.5	植物園入口付近	※※※※※※※※※※	4,440	4,440
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H22.6.12	園地	※※※※※※※※※※	6,561	6,561
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.9.17～9.18	園地	※※※※※※※※※※	12600	12600
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H22.9.18～9.19	エントランス広場	※※※※※※※※※※	9,185	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.11.12	園地	※※※※※※※※※※	1480	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.11.27	園地	※※※※※※※※※※	2,220	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.12.4	園地	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.12.6	温室	※※※※※※※※※※	1,220	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.12.19	園地	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H23.12.23	園地	※※※※※※※※※※	2,220	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H24.2.8～3.4	園地	※※※※※※※※※※	34040	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H24.3.3～3.4	園地	※※※※※※※※※※	1,480	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H24.3.11	園地	※※※※※※※※※※	740	0
※※※※※※※※※※	※※※※※※※※※※	H24.3.18	園地	※※※※※※※※※※	740	0
計					185,358	108,457

## 平成23年度

### 新潟県立植物園の管理・運営に関する評価結果について

平成24年3月5日  
新潟県立植物園評価委員会

平成23年2月23日（木）に開催された評価委員会において、観賞温室等の施設視察を行ったのち、平成23年4月以降の事業に関する「管理、運営の実施状況」「アンケート調査結果」「内部評価結果」の聞き取りおよび意見交換を行い、下記の通り評価しました。

#### 記

##### （管理運営に対する評価）

- 1 企画展示は、大変な労力と時間がかかる分野であるがよくやっており大変素晴らしい。
- 2 集客の観点からも広報は大事な位置にあるがよくやっているし、各報道機関の取材も年間を通じ良く来ていることが（資料で）伺えた。
- 3 昨年度の評価時のアドバイスについても、よく取組んでおり大変素晴らしい。
- 4 この職員は、非常に一生懸命に取り組んでおり最後は人だなとつくづく思っている。

##### （今後の管理運営に生かして頂きたい事）

- 5 企画展をやった以上は、その内容をきちんと記録に残す体制づくりや人づくりをやって欲しい。そうすることで、植物園の業績が外部に見えるものとなり、評価も高まる。
- 6 植物園として基礎的な事、植物園でなければ出来ない事を蓄積し残していくと良い。
- 7 友の会は、非常に勉強になるし口コミ効果も大きい。もっと加入を呼び掛けると良い。
- 8 身近にエキスパートが居るのだからもっと専門性を打ち出して運営をしたらどうか。
- 9 植物そのものだけでなく、園地の散策など気分転換、健康増進といった、緑地があることで果す効用も合わせてPRしたほうが、（植物園全体の）利用者拡大に繋がる。
- 10 植物園を入館者数とか入館料で評価するやり方には賛成できない。植物園は何のためにあるのか、誰のためにあるのか。原点に立って考えるよう外にも発信する必要がある。
- 11 （植物園に）お金を掛けたから、翌日になれば良くなるという訳ではない。心根と言う言葉があるように、根がしっかりしていなければ駄目になる。教育と同じである。
- 12 人を呼び込むに当たっては企画展示は大事であるが、植物園の本当の売りは外の園地の植栽にある。ボタンやツツジをもうちょっと上手にPRすると良い。
- 13 それには、収集した植物や植えた植物に物語を付けてPRすると良い。物語を付けるとその他にもオランダ帰りのシーボルトのケヤキなど結構自慢できるものが沢山ある。
- 14 開園当初から比べると随分良くなってきたが、これからも一層、県外の人にも自慢できる新潟県ならではの植物園を目指して行って欲しい。
- 15 県内で唯一つの植物園なので、我々は可愛くてしょうがないと感じている。また施設を見て（雨漏等で）随分老朽化したなども思った。年々植物園が発展して行って欲しい。

#### 新潟県立植物園評価委員会委員

- 石沢 進 （積雪地域植物研究所主宰・元新潟大学理学部教授）  
大倉 宏 （美術評論家・砂丘館館長）  
小林 正夫 （（社）日本家庭園芸普及協会 技術顧問・長岡市緑花センター長）  
青山 清道（NPO 法人にいがた NGO ネットワーク理事・元新潟大学災害復興科学センター教授）  
佐藤 嘉久（新潟県花木振興協議会会長・㈱新津園芸 代表取締役）

平成23年度県立植物園 内部評価

(目標値:年間、実績値:平成23年4月～24年月2月の実績値+3月の見込値)

中項目	評価内容	単位	目標値	実績値	達成率	評価		
1. 施設利用	①入園者数	人	235,000	186,459	79.3%	×		
	②入館者数	人	84,000	64,267	76.5%	×		
	③アンケート調査結果	満足・普通	438	382	87.2%	○	無回答を除いた満足(311人)、普通(71人)の数値	
2. 経営	④入館料収入	円	28,940,000	20,926,000	72.3%	×		
3. 環境への配慮	⑤コピー用紙	枚	102,401	96,346	94.1%	○	ISO14001の測定結果 参考(H22実績:98,711枚)	
	⑥刈草、剪定枝のリサイクル率	%	100	100	100.0%	○	ISO14001の測定結果 参考(H22実績:100%)	
4. 広報	ホームページ	⑦情報更新回数	回	52	100	192.3%	○	毎週更新を目標値とする。(365日÷7日/回=52回)
		⑧広報誌等の発行	回	14	14	100.0%	○	植物園だより4回、催事案内4回、園内見所マップ6回、
5. 企画展示	第2温室	⑨実施回数	回	9	9	100.0%	○	
	第3温室住宅内展示	⑩実施回数	回	20	20	100.0%	○	外部団体+友の会+博物館実習生
6. イベント		⑪実施回数	回	7	7	100.0%	○	植物園まつり、夜間開園、バックヤードツアー、
7. 普及啓発・教育	花と緑の相談コーナー 花と緑の教室	⑫相談所開設(専任相談員)	回	104	104	100.0%	○	毎週2回開催を目標値とする(52週×2回)
		⑬実施回数	回	40	40	100.0%	○	年間40回開催
	体験教室	⑭目標=定員、実績=参加者	人	746	548	73.5%	△	第三四半期までの実績で31回398人、第四四半期150人見込
		⑮開催回数	回	25	40	160.0%	○	
	学校・生涯教育	⑯出張講習回数	回	—	50	—	○	小中学校総合学習、ミズアオイ出前教室、中高年大学
		⑰受入学校数	校	4	6	150.0%	○	博物館実習 大学
	インターンシップ・博物館実習生	⑱受入人数	人	8	9	112.5%	○	
		⑲入れ替え回数	回	—	4	—	△	通年実施。展示や季節毎にクイズを入れ替え
	クイズアドベンチャー 展示解説	⑳熱帯ドーム・企画展示実施回数	回	150	134	89%	○	熱帯ドーム・企画展示解説を年間150回
8. 調査研究	開花・結実調査	21調査回数	回	36	36	100%	○	10日毎に調査 (365÷10≒36)
	園芸史調査	22資料の収集	点	50	50	100%	○	ツツジ類関係等(来年度出版予定)
	県内外の自然関連団体の情報収集	23調査収集資料数	点	100	100	100%	○	日本植物協会事業に協力
	絶滅危惧植物の収集	24収集植物種類数	種	10	20	200%	○	毎年10種以上
	植物の収集	25収集植物種類数	種	100	239	239%	○	毎年100種以上
9. 地域との連携	ボランティア活動	26受け入れ延べ日数	日	197	197	100%	○	
		27延べ人数	人	—	580	—	○	
合計(○の数)							22/27 (22/27) × 100%=81.4% 評価 ④	

<その他参考記載>

参考1 友の会	(前年度との比較)	会員数	人	(昨年度)202	205	—	
	(前年度との比較)	イベント回数	回	(昨年度)7	8	—	
参考2 利用者	入園者数 (過去5年間平均の入園者数との比較)	人	185,395	186,459	100.6%		
	入館者数 (過去5年間平均の入館者数との比較)	人	68,743	64,267	93.5%		

※評価点判断基準

評価点数	判断基準	判断の目安
5	目標を達成している。	極めて適切に行われ、大きな成果を上げている。
④	目標に近い品質、成果を得ている。	適切に行われ、十分な成果を得ている。 (目標の80%程度の成果を得ている。)
3	目標には届かないが、当組織の発揮すべき技術力から見て、許容範囲。	一通り行われ、一応の成果を得ている。 (目標の60%程度の成果を得ている。)
2	当組織としては、やや不本意な状況	ほぼ一通りに行われ、ある程度の成果を得ている。 (目標の50%程度の成果しか得ていない。)
1	当組織としては、不本意な状況	不十分に行われ、成果はほとんどない。 (目標の30%以下の成果しか得ていない。)

## 平成23年度 新潟県立植物園 収支決算報告

(単位:円)

項 目	年間予算額	実績	差異	備考
指定管理委託料収入	242,110,000	242,110,000	0	
利用料金収入	29,040,000	19,593,248	9,446,752	
有料公園施設使用料	28,940,000	19,516,347	9,423,653	
行為許可使用料	100,000	76,901	23,099	
事業収入 計	271,150,000	261,703,248	9,446,752	

(単位:円)

項 目	年間予算額	実績		備考
		実績	差異	
維持管理費	257,350,000	253,203,235	4,146,765	
人件費	74,912,000	72,408,756	2,503,244	
正規職員	56,523,000	55,400,291	1,122,709	
臨時職員等	9,097,000	7,682,001	1,414,999	
福利厚生費	9,292,000	9,326,464	-34,464	
事業費	182,438,000	180,794,479	1,643,521	
光熱水費	32,394,000	36,578,085	-4,184,085	
電気料	9,695,000	9,439,683	255,317	
ガス料	19,032,000	23,381,099	-4,349,099	
上下水道料	3,667,000	3,757,303	-90,303	
展示・普及啓発	16,499,000	19,287,693	-2,788,693	
作業員賃金	1,960,000	1,879,817	80,183	
原材料費	2,968,000	2,814,988	153,012	
委託料	11,571,000	14,592,888	-3,021,888	
調査・研究	650,000	2,100	647,900	
原材料費	50,000	2,100	47,900	
委託料	600,000	0	600,000	
植物管理	36,954,000	33,883,731	3,070,269	
作業員賃金	23,242,000	22,289,260	952,740	
原材料費	1,706,000	1,331,751	374,249	
委託料	12,006,000	10,262,720	1,743,280	
施設管理	30,237,000	32,520,832	-2,283,832	
委託料	30,237,000	32,520,832	-2,283,832	
清掃	8,980,000	8,619,003	360,997	
作業員賃金	2,800,000	2,685,453	114,547	
委託料	6,180,000	5,933,550	246,450	
警備業務	1,248,000	1,247,400	600	
委託料	1,248,000	1,247,400	600	
事務費	49,476,000	44,847,106	4,628,894	
修繕費	6,000,000	3,808,529	2,191,471	
一般管理費等経費	13,800,000	12,919,388	880,612	
管理運営経費計	271,150,000	266,122,623	5,027,377	

(単位:円)

項 目	事業収入 計	管理運営経費 計	差異
当期収支差額	261,703,248	266,122,623	-4,419,375

平成 23 年度 新潟県立植物園 自主事業運営状況

1 実施状況

(1) 物販事業

①書籍の販売

里山の植物

ようこそ緑の夢王国

②カフェテリア「レストラン和」の運営

③売店コーナーの運営（カフェテリア内）

④自動販売機の設置

観賞温室第 3 室 1 階 1 台

情報センター入口 2 台

芝生広場入口 1 台

駐車場 1 台

⑤臨時売店の設置

春・秋の「植物園まつり」にて食品や植物等を販売

(2) その他事業

①春の植物園まつりの開催

開催日 5 月 4 日、5 日

内容 バックヤードツアー、体験教室、園芸相談、食品・植物販売等

②秋の植物園まつりの開催

開催日 9 月 18 日、19 日

内容 シルバー無料デー、バックヤードツアー、体験教室、園芸相談、食品・植物販売等

③出張園芸教室の開催

とよさか中高年教養大学 園芸教室

期間 平成 23 年 4 月から 1 年間 毎月 1 回（計 12 回）

## 2 収支決算報告

### (1) 主な収入項目

内 容	金額 (円)
書籍販売収入	59,200
カフェテリア収入	539,305
春の植物園まつり、秋の植物園まつり	45,000
出張教室講師料	120,000

### (2) 主な支出項目

内 容	金額 (円)
公園使用料 (カフェテリア等)	885,471
春・秋の植物園まつり開催に係る行為許可使用料、会場設営費	24,676